

# 議会活動

## ◆ 火葬場建設等特別委員会

火葬場問題の解決のために設置された火葬場建設等特別委員会(前里光信委員長)の第3回会議が令和5年5月30日に開催され火葬場建設に向けた調査状況や、その仕様、また建設の諸問題について意見が交わされました。本委員会は引き続き火葬場建設に向けた研究を行ってまいります。



## 先進地視察研修

### ◆ 文教厚生常任委員会 行政視察

文教厚生常任委員会(伊集悟委員長)は7月4日から6日にかけて、少子化対応や介護給付費の軽減、子どもの不登校対策の参考として、兵庫県明石市、大阪府大東市、池田市を視察しました。明石市では子どもを核としたまちづくりと、人口増や出生率向上の取組みが税収増へつながる好循環の行政運営を行っていました。大東市では住民主体の「大東元気でまっせ体操」などに取組み、介護認定率を引き下げ、介護予防給付費の約30億円削減を実現していました。池田スマイルファクトリーでは日本初の公設民営フリースクールとして池田市の不登校の子どもたちの居場所・成長の場をつくり、教育機会確保法に準じた子どもへの寄り添いにより、将来、社会的に自立することを応援する学校・NPO法人・市教委が連携する先進かつ効果的な不登校支援の取組みを行っていました。3市の先進的な取り組みは、少子高齢化社会が加速するこれからの文教のまち・西原町のまちづくりを推進するために大変参考になりました。



▲明石市役所前の視察団一行

### ◆ 建設産業常任委員会 行政視察

建設産業常任委員会(宮里洋史委員長)は、7月4日から6日にかけて、森林環境譲与税の活用並びに産業観光・土地区画整理事業の参考として、山形県金山町、横浜市河和町を視察しました。金山町のきごころ橋や蔵を活用したPFI、景観条例の先進地として西原町の観光拠点と小波津川周辺整備観光振興に活用できると感じました。河和町の民間を活用した区画整理事業は、今後西原町に必要となるもので、また事業執行を円滑に進めるためのまちづくり支援制度の取組みは大変参考になりました。今後町民とともにまちづくりを考え推進していく必要があります。



▲山形県金山町のきごころ橋にて

## 題字制作者 今回は、あがり学童。小学校3年生、6人のみなさんです



よしだ つや さひ  
**吉田 艶**  
夏休みの中で楽しかったことは3年生みんながアイススケートに行ったことです。



たま な はしい な  
**玉那覇椎南**  
夏休みに初めてアイススケートに行きました。楽しかったです。



さき はら だい すけ  
**崎原大輔**  
レジャープールで泳いで楽しかった!



たな はら あい み  
**棚原愛海**  
楽しかったことはアイススケートです。



あらかわ  
**新川まりん**  
学童でレジャープールに行ったのが楽しかったです。



きやん りりな  
**喜屋武桃奈**  
夏休みの思い出は、3年生のみんなでキャンプです。

### 3月議会の傍聴者

延べ人数

**7**人

議会だよりに対するご意見、ご要望等はこちらへ

西原町議会事務局  
TEL:098-945-5122

西原町議会  
広報調査特別委員会 委員  
与儀 清

「その神事である綱引も担い手の高齢化、減少により消えて、神も去ってしまう…。「淋しいかぎりですな。」「

絶賛されていたのを思い出す。我謝の綱の特徴はカンジ小マチと称するカニチの巻き方とその大きさにある。雌綱と雄綱がギリギリで、それを棒だけで入れる。古くは30分以上かかる事もあるが、その綱同士の結合が、五穀豊穡、子孫繁栄へと繋がるのである。

8月11日(旧暦6月25日)はカシチーと言って収穫したての新しい米を先祖にそなえ、報告と感謝をする日である。そして西原町においてもその日はウハチと称して多くの村落で大綱引が行われた。(現在は前後の日曜日)その中でも特筆すべきは我謝の綱引である。綱引研究の第一人者である故平敷令治氏も我謝の綱は美しくすばらしいと

つぶやき